

ゆるめるも通信

令和5年9月5日

第1号

留萌市教育委員会

教育支援センター「ゆるめるも」

教育支援センター「ゆるめるも」スタート!

「ゆるめるも」が開設されて3か月が過ぎようとしています。開設にあたっては、校長先生を始め各先生方のご理解・ご支援をいただき誠にありがとうございます。8月末現在新しく通級する子どもたちを含めて、現在、小学生5名・中学生3名、計8名となりました。これからも「ゆるめるも」での様々な活動を通して、通級する子どもたちが成長して次のステップへ歩み出せるよう指導員一同これからも努力いたします。

「ゆるめるも」では?

「ゆるめるも」は、心理的・情緒的な理由により、小中学校に長期行けない子どもたち、またはその傾向にある子どもたちの教育機会を確保し、社会的な自立や学校への登校へつなぐことを目指して様々な活動を行っています。

「**適応指導**」では、カードゲーム、ボードゲームをしたり、スポーツセンターを利用してバドミントンや卓球などしながら、指導員との交流や通級する子どもたち同士の交流を深めています。カードゲームやボードゲームでは、定番のトランプやオセロ、将棋、人生ゲームなど様々なゲームがあります。どのゲームでも、コミュニケーションを楽しみながら過ごしています。



「**学習指導**」では、各自が持ってきたドリルや指導員から与えられたプリント、PCのロイロノートを使った学習に取り組んでいます。指導員と相談して個々が取り組む学習内容を自分で決め、各自のペースに合わせて学習活動を進めています。また、分からないところがあると指導員に質問をしたり、隣で一緒に学習をしたりしています。学習に向き合えるまでの心のエネルギーが回復していない子どももいるので、そういう子どもには「必ずしも学習しなくていいよ」という雰囲気づくりをし、自発的な学習意欲を大切にしたい支援に心がけています。

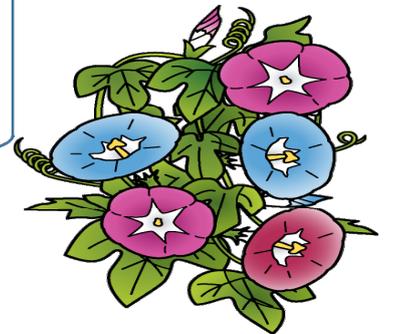
また、「ゆるめるも」の教室はとてもせまいです。せまい教室に閉じ込めておくのはちょっとかわいそうということもありますが、子ども同士の交流や集団活動を通して、「**集団生活への適応**」を図ることを目指し、様々な「**体験活動**」を企画しているところです。今のところはスポーツセンターでの軽運動（バドミントン、卓球など）や見晴公園の散歩ぐらいしか行っていませんが、今後は関係機関との連携を模索しながら、様々な体験活動（調理実習、黄金岬でのカニ釣り、BBQなど）を企画・実施していく予定です。

「ゆっくるも」と学校の連携について

「ゆっくるも」では、校長先生をはじめ、担任の先生、学校内の様々な立場の先生方とともに、子どもについての理解を深め合い、望ましい支援の在り方を探っていきたいと考えています。そのために以下の取組を行っています。

- ①学校訪問……「ゆっくるも」に通級している子どもについては、その子どもの在籍校にお伺いし、「ゆっくるも」での様子や「ゆっくるも」としての支援計画について説明させていただきます。子どもの今後の支援について在籍校と共通理解を図っていきたいと考えています。
- ②不登校対策会議への出席……学校に行けなくなった子どもたちに関する情報を得るため、各校で行われている「不登校対策会議」に私たち指導員も出席させていただければと思います。また、その際には、学校としての今後の支援の在り方やそれに基づく取組等についても具体的にお知らせいただければと思います。もし、各校で上記の内容を扱う会議等を開催する場合は、気軽に声をかけていただければと思います。
- ③通級・登校状況の報告……翌月初めに「通級・登校状況報告書」を在籍校に送付し、通級する子どもたちの1か月の通級日数と活動内容についてお知らせしています。また、学期ごとに「ゆっくるも」での支援経過及び評価を在籍校にお知らせしています。

先生方の「ゆっくるも」の訪問も歓迎します！
通級する子どもの様子などをお伝えします！



「ゆっくるも」の指導員です！
よろしくお願いいたします！



安田 善見 指導員

学校に行きたくても行けない子どもたちが、安心して過ごしたり学習したりしながら、次のステージに一步進めるようサポートしていきます。そのためにも学校の先生方のご支援が必要となります。よろしくお願いいたします。



吉田 千春 指導員

学校への行き渋りは子どもからのSOSです。早急に手を差し伸べることが必要です。いつでもどこでも、気軽に声をかけて頂けたら嬉しいです。チーム学校の一員に加わり、みんなで子どもたちをサポートしていきたいと思っています。

○ 学校に行きたくても行けない子どもたちのことについて、教育支援センター「ゆっくるも」にいつでもご相談ください。(Tel 090-9005-5338)